

大山口小学校区まちづくり協議会第1回設立準備会 議事録

■実施日時 令和元年8月25日(日) 14:00~16:40
■場所 保健福祉センター団体活動室

■出席者

- ・準備会委員【成田氏、加藤(秀)氏、豊田氏、寄本氏、尾湯氏、山下氏、増子氏、長沼氏、伊藤氏、竹内氏、洞内氏、上村氏、相川氏、岡本氏、柿倉氏、早川氏、宇田川氏、加藤(雅)氏】
- ・まちづくり支援チーム(高山、金井、松田、高橋、戸田)
- ・市民活動支援課(岡田課長、松岡主査、紫尾主事)

■議題

1. これまでのふりかえり
2. グループワーク(大山口小学校区のハード系・ソフト系・環境系の宝探し)
3. 団体活動の発表(①青少年相談員連絡会、②高齢者クラブ大松長寿会、③ふれあい大松、④NPO法人まちづくり西白井)
4. 広報の発行及びフェイスブックの創設について
5. 今後の予定

■結論

- ①ふりかえりについて共有した。
- ②大山口小学校区のハード系・ソフト系・環境系に関する良い所について、3グループに別れ意見交換したものを全体で共有した。※別紙資料参照。
- ③4団体の活動状況について共有した。
- ④広報及びフェイスブック立ち上げ、市ホームページでの公開について了承された。

■次のチーム会議の日程と議題

日時 令和元年9月23日(祝日) 14時から16時30分(大山口小学校)
議題 団体の活動状況・成果の共有、小学校区の人口構成等の予測等の共有等。

■議事録(主な発言など要点のみを記載する)

③団体活動の発表

○青少年相談員連絡協議会

- ・ボーイスカウトとは違うのか? 虐めや非行等の問題に対応しているのか?
→ボーイスカウトの活動目的を知らないため、違いについて返答しかねる。
昨年度までは、ニート引きこもり相談会を開催していた。相談員も印旛地区のニート引きこもり講習会に参加している。
- ・西白井通学合宿の場所はどこか? 何人位の参加者で、状況は?
→場所は、西白井複合センターで実施している。参加者数は25人位で抽選としている。
- ・相談員はどのような方法でなるのか?
→現相談員の推薦が必要となっている。

○大松長寿会

- ・脳トシなど活動の位置づけは?
→市の事業等を参考にしている。

○ふれあい大松

- ・講師謝礼28万の内容は? 会員とは誰か?
→講師へは参加者から月謝を集め、月2万の支払い。会員はスタッフである。
- ・大松地区以外からの参加はあるのか?
→先生からの紹介等により他地区からの参加は半分弱いる。
- ・大松長寿会との違いは(大松長寿会から多数加入)?
→長寿会への顔つなぎや連携している。

○NPOまちづくり西白井

- ・活動の対象エリアは?
→居住地のしぼりはない。
- ・交通安全活動を実施している場所はどこか?
→コスモ石油から入り福太郎の前の信号のない交差点で2~3人で実施している。

④広報の発行及びフェイスブックの創設について

- ・ イベント等で委員の顔の掲載という認識でよいか？
→ その認識で良い。
- ・ 返信内容のコメントは誰がするのか？
→ 内容により担当者、会長等に確認が必要なものがあるため、使い分けが必要と考える。
- ・ 情報発信の対象はメンバーと市民どちらか？
→ 市民を対象としている。

《意見》

- ・ 市民を対象とするなら、高齢者等はフェイスブックよりラインを活用している人も多いためフェイスブックは見ない。ラインでの情報発信を検討してはどうか。
- ・ 情報発信するなら早く発信していくべき。

⑤今後の予定

- ・ 第4回設立準備会の日程調整 不都合者各日同数にて17日開催とする。場所は大山口小学校を予定。次回より会議が公開となることから、回覧と併せフェイスブック、市のホームページにも載せていく。
- ・ 市長の定例記者会見で「まちづくりトーク」について説明する予定。